



本日、1学期の通知表が渡されました。自分の努力と評価（結果）が一致していれば、言うことはありませんが、いかがでしたか。

明日から中学校最後の夏休みを迎えます。多くの部活動で引退を迎えており、生活時間の多くを5教科の学習に向けていくことになると思います。先週、「キャリア・ガイド」という冊子を使って受験に関する学習を進めましたが、改めて、自分の学習計画を立てて「受験勉強」を確実に進めていきましょう。

別紙にて、4市テストの試験範囲表を配布します。第1回は9月2日（金）です。

<三者相談について>

7月25日（月）より、各クラスの日程に沿って三者相談を実施します。短い時間になりますが、学校生活・進路選択などについて有意義な話ができればと思っています。よろしく願います。お手数ですが、お手元の1・2年生の通知表を持参してください。

主に次のような内容になります。

- ・学校での生活や学習の様子について
- ・家庭での様子について
- ・進路希望について（第2回進路希望調査をもとに）
- ・1・2年生の通知表の内容（教科の評定・出欠席日数）の確認について

<高校見学や体験入学等への参加>

これまで、毎回の進路だよりを通じて近隣の高校等の情報提供を行いました。進路希望調査に記入した高校の情報収集はできているでしょうか。各自の希望に合わせて、できるだけ、自分の目で色々見たり学んだりして、進路選択の参考にしていきましょう。

参加時は原則として制服で身だしなみを整えましょう。当日の欠席や遅刻の場合、参加する学校に早めに連絡を入れてください。コロナの感染状況によって、日程・内容の変更や中止の可能性も考えられます。随時、ホームページ等で確認してください。

<夏休みの学習について>

○苦手分野の克服

1～3年の積み重ねが主となる「数学」「英語」では、苦手とする単元に戻って基本からのやり直しが必要になります。単元のまとめりごとに、問題集等に取り組んでいくことが一般的かと思います。（数学では、「方程式」「関数」「図形」などの分野／英語では、「助動詞」「不定詞」「現在完了」といった文法項目です）。

分野や単元が明確に分かれている「理科」「社会」「国語（一部）」では、苦手とするところを集中的にやり直し、大事な語句などを覚えたり整理していく学習が必要かと思います。最後に、問題集などで理解の確認を行い、それを繰り返していきます。

ふだんの学習では、苦手な教科を後まわしにしたり、面倒で十分に手をつけず試験を迎える人もいますが、十分に時間を使えるこの夏休み、苦手分野の学習に時間をかけ、1つでも多く克服できるように勉強を進めてください。

○1～2年生、3年生1学期の復習

学校の授業が進まない夏休みは、1～2年生の復習をほぼ完成させる時期になります。時期を決めて、1・2年生、3年生1学期の復習を進めていきましょう。

定期テストは出題範囲が決まっており、単元や範囲を絞って学習すればある程度は対応できますが、受験は1～3年生のすべてが範囲であり、何が出題されるかわかりません。苦手な単元の問題が出題されたり、時間をかけて勉強したところが出題されないこともあります。

入試本番では、問題が解けて合格点が取れば合格です。ぜひ、できるだけ入試問題などの実践形式の学習も進めてください。過去問以外の予想問題や他県の入試問題でも構いません。時間を計って本番のつもりで取り組んでみるのもよい方法です。

